



第77期 株主通信

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

ニチレキ株式会社

証券コード：5011

企業理念

種を播き、水をやり、花を咲かせて実らせる

たゆみない努力の積み重ねによって絶えず
新しい仕事を創造していきます。

経営理念

ニチレキグループは、「道」創りを通して社会に貢献するため、

- ▶ 優れた機能とコストを満足する道路舗装材料ならびに工法の提供
- ▶ 国民の共有資産である「道」をいつも見守る高度なコンサルティング
- ▶ 顧客から信頼される施工技術

これらを完全に一体化し、株主をはじめ幅広い顧客の皆様から信頼される

「道」創りになくてはならない収益性に優れた企業グループであり続けるとともに、
社員一人ひとりが能力を発揮でき、働きがいのあるグループであることを経営理念としております。

この理念を遂行するために、法令を遵守するとともに
環境保全、安全に十分配慮することを基本といたします。

ニチレキグループの企業文化そのものである「種播き精神」と経営理念をあわせて
“企業理念”と位置づけております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第77期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き厳しい状況にありました。政府の各種政策が実施され、一部に持ち直しの動きが見られましたが、再び感染拡大がみられるなど、収束の見通しは立っておらず、景気の先行きは依然不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く環境につきましては、公共工事は堅調に推移しているものの、原油価格が下げ止まりから上向く中で、受注競争の激化は続いており、依然として厳しい状況にありました。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の最終年度である5年目として、「市場の拡大と深耕」を最重点課題とする成長戦略に基づき、各施策に取り組んでまいりました。

その結果、当期の連結業績は、売上、利益とも前期を上回り、増収増益を達成することができました。

今後の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が続くことが見込まれます。

当社グループを取り巻く環境につきましては、防災・減災、国土強靱化対策など建設需要の高まりがあるものの、企業間の熾烈な受注競争や、原油価格・為替レートの変動等による原材料価格への影響もあり、引き続き厳しい事業環境が予測されます。

このような状況の中、当社グループは2021年度より新たな中期経営計画『しなやか2025』をスタートすることといたしました。この計画を強力に推進することによって、大規模かつ速い速度で進行していくことが想定される様々な環境変化に対して、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織が一丸となってしなやかな対応を図り、持続可能な企業グループへと成長していくことを目指してまいります。

また、法令遵守をはじめ、安全確保や環境保全などの企業の社会的な責任を果たすとともに、引き続き企業価値の向上と社会貢献に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月



代表取締役社長
小幡 学

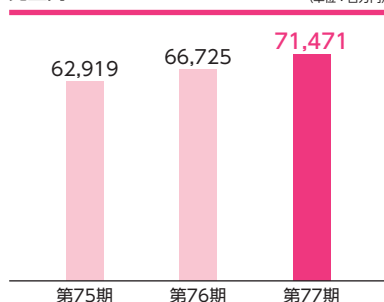
営業の概況

営業成績

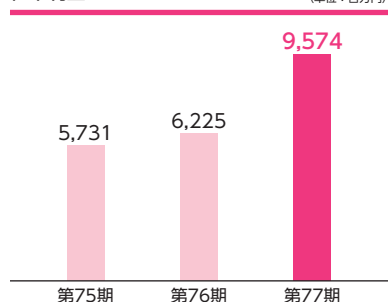
当連結会計年度の業績につきましては、売上高は71,471百万円（前期比7.1%増）、営業利益は9,140百万円（前期比52.1%増）、経常利益は9,574百万円（前期比53.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,357百万円（前期比249.0%増）となりました。

財務ハイライト

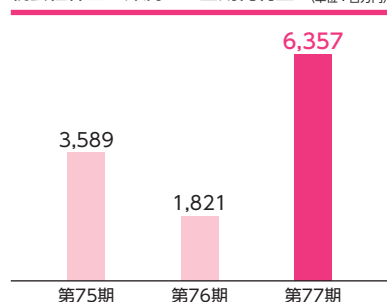
売上高 (単位：百万円)



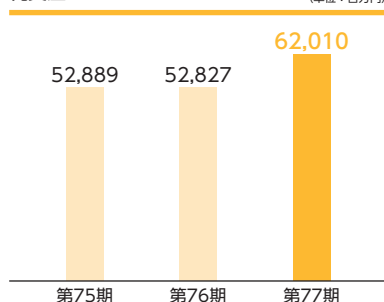
経常利益 (単位：百万円)



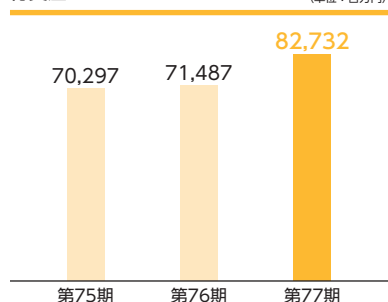
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



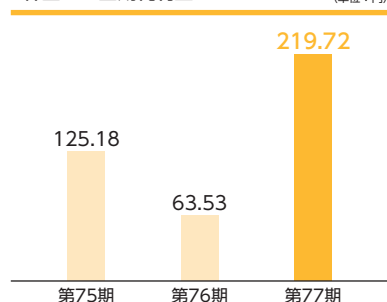
純資産 (単位：百万円)



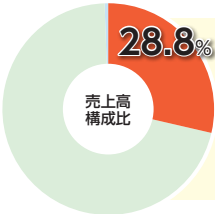
総資産 (単位：百万円)



1株当たり当期純利益 (単位：円)



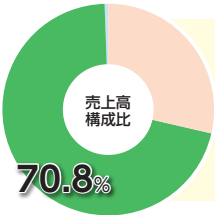
事業別概況



● アスファルト応用加工製品事業

アスファルト応用加工製品事業につきましては、原材料価格が低位にある中で、「長寿命化・高性能化」「環境負荷低減」などに寄与する高付加価値製品の販売推進とコスト削減等による収益性向上に努めてまいりました。

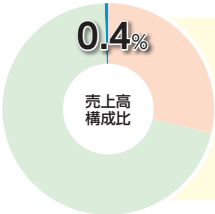
売上高は20,583百万円（前期比0.4%増）となり、セグメント利益（営業利益）は6,393百万円（前期比31.7%増）となりました。



● 道路舗装事業

道路舗装事業につきましては、年度繰り越し工事の消化に加え、道路インフラ老朽化対策などの工事発注物件への工法提案からの受注活動と工事の着実な執行及び原価管理の強化を進めてまいりました。

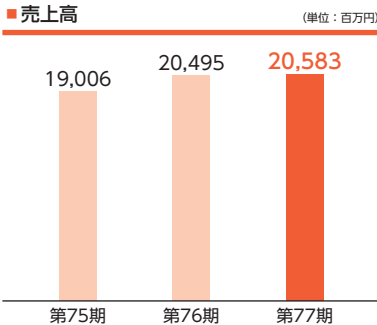
売上高は50,585百万円（前期比10.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は5,212百万円（前期比41.1%増）となりました。



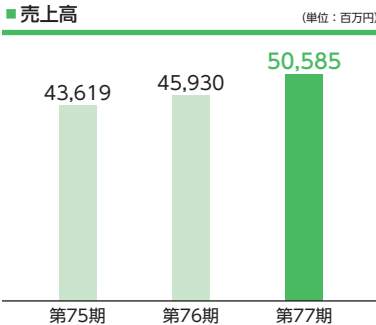
● その他

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は302百万円（前期比1.0%増）となり、セグメント利益（営業利益）は218百万円（前期比1.3%減）となりました。

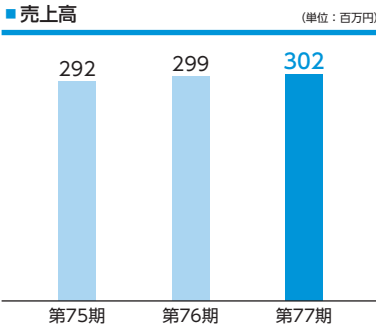
● アスファルト応用加工製品事業



● 道路舗装事業



● その他



中期経営計画(2021年度～2025年度)

しなやか2025

当社グループは、2021年度を初年度とする5か年の新たな中期経営計画『しなやか2025』を策定し、スタートすることといたしました。

策定の趣旨

『しなやか2025』では将来を見据え、創業100年となる2043年のありたい姿『創業100年将来ビジョン』を描き、その実現に向けて計画に取り組んでいきます。

『創業100年将来ビジョン』の概要

経営理念

「道」創りを通して
社会に貢献する

優れた機能とコストを
満足する道路舗装材料
ならびに工法の提供

+

国民の共有資産である
「道」をいつも見守る
高度なコンサルティング

+

顧客から信頼
される施工技術

将来ビジョン

「道」創りを通して
全てのステークホルダーに安心を届ける

ESGの視点を
より高めた
事業展開・経営

様々な
環境変化に対して
しなやかに対応

企業価値の向上と
エンゲージメントの
充実（情報開示）

株主・
投資家

良好で強固な
パートナーシップの
継続的維持・強化

お客様

製品開発・改良、製造過程、
施工、調査等における
環境・安全・品質の確保

安心

従業員

一人ひとりが
働きがいと生きがいを
感じる職場環境の実現

サプライヤ

基本方針

『しなやか2025』～組織レジリエンスの高い企業へ～

大規模かつ速い速度で進行していくことが想定される様々な環境変化に対して、迅速かつ確かな意思決定のもと、組織が一丸となってしなやかな対応を図り、持続可能な企業グループへと成長していきます。

重点施策

① 市場の拡大と深耕、そして市場への定着

- 市場の拡大と深耕の継続による、自社開発・製造の製品・工法の定着
- 長寿命、リサイクル、CO₂削減、安全などの性能・機能を有する環境に優しい自社製品・工法の販売推進

② 研究開発力の強化と生産性の向上

- 他分野の技術の積極的な取り込みと自社技術の発展による、革新的な製品・工法の開発
- 人やモノの有機的なつながりの強化と、物流ネットワークの整備構築による生産性の向上

③ グループ経営基盤の強化

- 企業価値の継続的向上にむけた、強靱な財務・経営基盤の構築
- 持続的な成長を支える人材の開発と育成
- ICTの整備・拡充とDXの推進による、職場環境の改善と業務の効率化

④ 脱炭素社会実現への環境投資促進

- 茨城県つくばみらい市に建設する環境配慮型の生産物流基地における、脱炭素社会移行への取り組み
- ハイブリッド車への更新や既存建物・設備の改修による、エネルギー消費量の削減

2025年度 経営目標

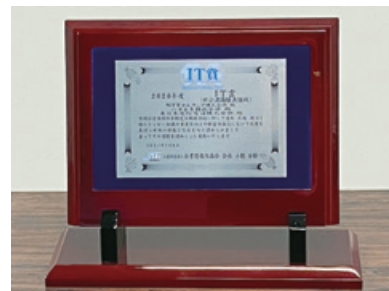
連結売上高
連結営業利益
連結経常利益

77,000百万円
7,800百万円
8,000百万円

ROIC（投下資本利益率） 6.5以上
ROA（総資産当期純利益率） 5.0以上

2020年度（第38回）IT賞を受賞しました

『smart路面点検サービス』提供の取り組み」で、公益社団法人企業情報化協会主催の2020年度「IT賞（社会課題解決領域）」*を受賞しました。この取り組みは、東日本電信電話株式会社およびエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社と共同で開発を進めてきたものです。

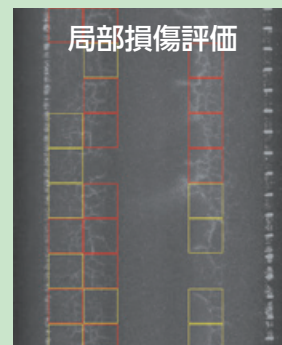
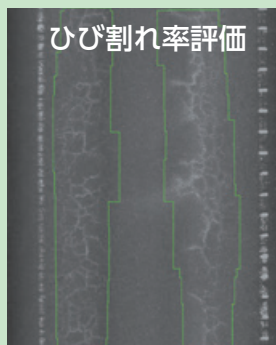


『smart路面点検サービス』とは

これまでニチレキが培ってきた点検・診断技術に、新たに通信技術、AI・ICT技術を組み合わせることで、高品質な路面点検・診断を安価に提供するサービスです。

『smart路面点検サービス』のコンセプト

1. 調査する道路の現場状況を、インターネット経由で社内と情報共有することにより、計測作業の効率が大幅に向上しました。
2. 今まで人力で行っていた解析作業を、AIによりひび割れの損傷レベルを自動で診断することで、今までより大幅に少ない人数で行うことができました。
3. 道路の傷みが進行し、穴があく恐れのある「局部損傷」をAIが判定することで、予防的に路面を良好に保つ提案ができ、予算に応じた維持修繕計画を策定することができるようになりました。



*IT賞は、我が国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認める企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するものです。

連結財務諸表（要約）

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第76期	第77期
資産の部		
流動資産	45,836	52,076
固定資産	25,650	30,656
有形固定資産	15,617	21,136
無形固定資産	726	728
投資その他の資産	9,306	8,791
資産合計	71,487	82,732
負債の部		
流動負債	16,542	18,926
固定負債	2,117	1,796
負債合計	18,659	20,722
純資産の部		
株主資本	51,349	59,088
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	3,430
利益剰余金	48,191	53,574
自己株式	△1,779	△835
その他の包括利益累計額	1,478	2,908
その他有価証券評価差額金	1,511	2,093
繰越ヘッジ損益	△100	318
為替換算調整勘定	△4	6
退職給付に係る調整累計額	72	490
新株予約権	－	12
純資産合計	52,827	62,010
負債及び純資産合計	71,487	82,732

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第76期	第77期
売上高	66,725	71,471
売上原価	51,725	53,035
売上総利益	15,000	18,436
販売費及び一般管理費	8,990	9,296
営業利益	6,009	9,140
営業外収益	230	469
営業外費用	15	35
経常利益	6,225	9,574
特別利益	778	231
特別損失	3,061	455
税金等調整前当期純利益	3,942	9,350
法人税、住民税及び事業税	2,135	3,023
法人税等調整額	△14	△30
当期純利益	1,821	6,357
親会社株主に帰属する当期純利益	1,821	6,357

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	第76期	第77期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,203	9,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,352	△5,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,027	2,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	12
現金及び現金同等物の増減額	△1,185	5,929
現金及び現金同等物の期首残高	18,367	17,181
現金及び現金同等物の期末残高	17,181	23,110

会社概要 (2021年3月31日現在)

会社の概要

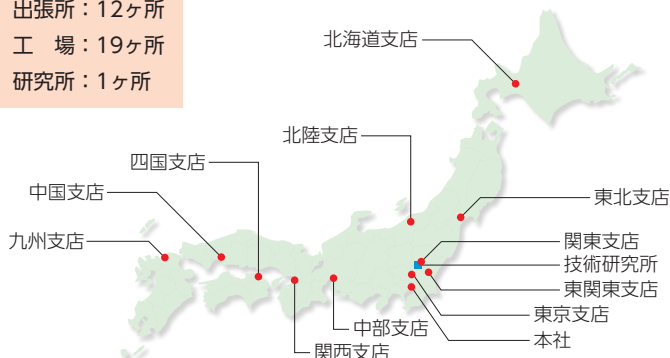
商 号 ニチレキ株式会社
本 社 所 在 地 東京都千代田区九段北四丁目3番29号
設 立 1949年9月
資 本 金 29億1千9百万円
従 業 員 数 924名（連結）、404名（単体）

主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

事業所 (2021年4月1日現在)

支 店：11ヶ所
営業所：37ヶ所
出張所：12ヶ所
工 場：19ヶ所
研究所：1ヶ所



取締役・監査役一覧 (2021年6月29日現在)

代表取締役社長	小高川	幡橋口	学守司
代表取締役	羽江	入里	保裕昭
専務取締役	根長	本澤	昭勝清
常務取締役	山小	林村	吉美一
常務取締役	波城	處田	勇淳修
取締役	野形	原岡	子也
取締役	蟹川	谷手	昭彦
取締役※1			勉子
取締役※1			
取締役※1			
取締役※1			
常勤監査役			
監査役			
監査役※2			
監査役※2			

※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

主な子会社 (2021年4月1日現在)

北海道ニチレキ工事株式会社
東北ニチレキ工事株式会社
日瀝道路株式会社
日レキ特殊工事株式会社
中部ニチレキ工事株式会社
近畿ニチレキ工事株式会社
中国ニチレキ工事株式会社
四国ニチレキ工事株式会社
朝日工業株式会社
九州ニチレキ工事株式会社
ラインファルト工業株式会社

株式情報 (2021年3月31日現在)

株式の状況

●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数* 30,271,368株
 株主数 3,607名

※ 自己株式1,414,587株を除く。

●大株主

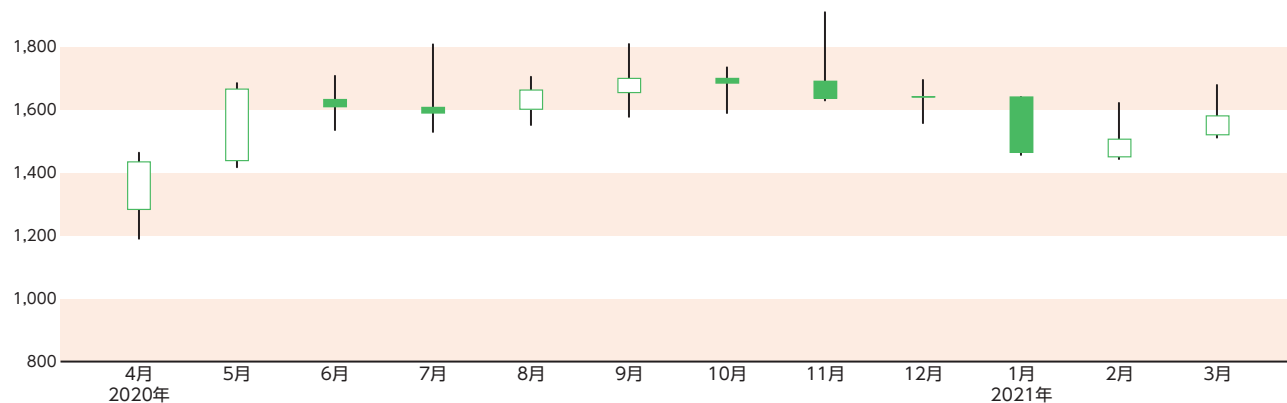
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	2,151	7.11
ニチレキ取引先持株会	1,302	4.30
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	1,172	3.87
(株)みずほ銀行	1,108	3.66
三井住友信託銀行(株)	1,100	3.63
光通信(株)	852	2.82
(公財)池田20世紀美術館	630	2.08
(株)三菱UFJ銀行	529	1.75
ニチレキ従業員持株会	527	1.74
(株)日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・鹿島道路(株)退職給付信託口)	524	1.73

(注) 1. 当社は自己株式1,414,587株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

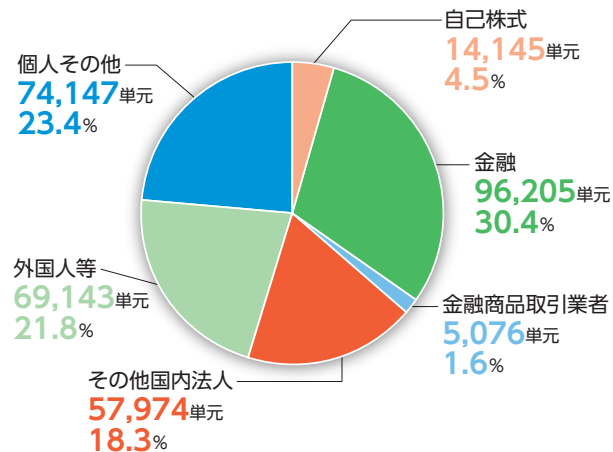
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株価の推移

株価(円)
 2,000



所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式16,955株は含まれておりません。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで

単元株式数 100株

定時株主総会 毎年6月

期末配当基準日 毎年3月31日

公告方法 電子公告

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱所 168-0063

(郵便物送付先・
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ご注意

▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



「IR情報」サイトのご案内

当社ホームページの「IR情報」サイトでは、
株主・投資家の皆様向けの情報として、
決算発表資料等を適時掲載しております。
ぜひご利用ください。



URL: <https://www.nichireki.co.jp/investors/>

ニチレキ株式会社

<https://www.nichireki.co.jp/>

〒102-8222 東京都千代田区九段北4-3-29

TEL : 03-3265-1511 FAX : 03-3265-1510



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。